

# ため池 ハザードマップ

## 八幡浜市

### 淵ヶ谷池

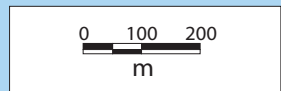
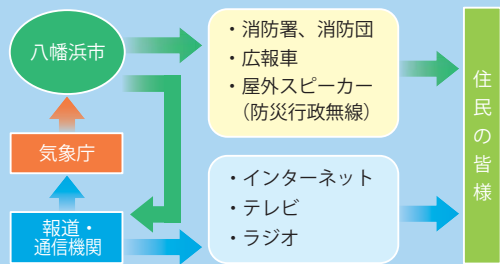
この地図は、農業用ため池の『淵ヶ谷池』が、南海トラフ地震などによって大きな被害を受け、ため池の堤防が決壊し、洪水が発生した場合を想定し、そのはん濫水が到達する可能性のある区域の最大範囲と、予想される浸水の深さを表示したものです。

実際のはん濫水の影響がある範囲は、ため池の貯水状況、堤体の被害の程度、周辺の土地利用状況等により、これと異なる可能性もありますが、地震が発生したら「まずは安全な場所に逃げる」とが何よりも大切です。

地域の皆さんでこの地図をご活用いただき、地震時の安全確保に努めてください。



#### 情報伝達の流れ



#### 地震時の心得10ヶ条

- 1 まず身の安全を!**  
丈夫な机の下などに身を隠し身体を守りましょう。普段から家具等の転倒・落下防止対策を。
- 2 落ち着いて火の始末**  
揺れがおさまってから、あわてず火の始末を。火元付近には燃えやすいものを置かない習慣を。
- 3 戸を開けて出口の確保**  
震動でドアが開かなくなるから、戸を開けて避難口の確保を。
- 4 火が出たらすぐ消火**  
万一出火しても天井に燃え移る前ならあわてず初期消火。消火用具を準備しておきましょう。
- 5 あわてて外に飛び出さない**  
瓦やガラスの落下の危険があり飛び出しはケガのもと。冷静な判断を。
- 6 狭い路地やブロック塀には注意を**  
ブロック塀や自動販売機は転倒の恐れが。普段から周りの安全を確認しましょう。

